

「光の道」構想に関する意見

意見提出元	個人
意見項目	意見内容
<p>1. 超高速ブロードバンド基盤の未整備エリア(約10%の世帯)における基盤整備の在り方についてどのように考えるか。</p>	<p>日本はすでに超高齢者社会、全世帯に光をベースとしたブロードサービスがなぜ必要なのですか。</p> <p>日本では全ての世帯で電話が使えるよう回線が引かれています。これらの回線はどうするのですか。</p> <p>仮にこれらは廃止撤去するとなると現状の固定電話で十分な人々(特に高齢者)はどうなるのですか。どのような負担を強いるのですか。</p> <p>日本の高齢者は金持ちだとテレビなどで政治家皆さん発言していますね。自分で自分のことができなくなったとき誰が見てくれるのですか。国にはまったく期待できません。</p> <p>光の未整備エリアはどのような地区ですか。当然の事として特に超高齢化が著しい限界集落などは入っているでしょうね。モバイル商品が日々進化しているのに、これらの地域は無線で対処する技術はあるのでは……</p> <p>不採算エリアには公的支援を考えているようですが、年々増加する医療費・不透明な公的年金・九百兆にもなる国の借金、また、消費税をはじめとした増税が避けられない現状をどう考えているのですか。</p> <p>何かを裏で儲け話を画策している人物とその仲間の気配を感じます。</p> <p>なお、本件の意見提出にもホームページから直接メールできませんね。ワードをダウンロードしたうえで指定のアドレスへ送る。こんなやり方をしている総務省が全世帯に光……考えられません。それともなるべく意見が出しにくいようにした作戦ですか? @マークにわざわざ変えさせるなど……</p>

2. 超高速ブロードバンドの利用率(約30%)を向上させるためには、低廉な料金で利用可能となるように、事業者間の公正競争を一層活性化することが適当と考えられるが、NTTの組織形態の在り方も含め、この点についてどのように考えるか。